

## 日本脳卒中週間 特別講演会

オールアイシン NPO活動応援基金

AISIN GROUP

この講演会は アイシン精機㈱ の助成金を受けて 実施します

# 「あなたの身近に脳卒中」

## ~地域の中でともに活きる~

# 要申込み・参加費 無料・誰でも参加可能

## 5月28日(月)

13時00分~15時20分 (開場12時30分)

イーブルなごや(地図は裏面)

脳卒中という病気は知っていても、その 実態について皆さんは知っていますか?日本人の108人に1人は脳血管疾患患者であ り、毎日300人が脳血管疾患で死亡してい ると言われています。何より、誰の身にも 起こりうるのが脳卒中なのです。

脳卒中になると、自分の知りたい情報が 世の中にないことに気づかされます。難し い治療法や学術研究よりも先に知りたいで

あろう、実生活における情報や、脳卒中当事者や家族がどうしているのか、そんな 情報を得る機会はなかなかありません。

今回の講演会では、脳卒中にならない(再発しない)ための簡単な話、脳卒中当事者と家族の生の声、後遺症を受け入れて社会参加をする方法(引きこもりにならない方法)をお話しします。また、脳卒中、家族、専門家、一般の方々が交流できるよう、ディスカッションの時間も設けています。

#### 【当日のカリキュラム】

1.『愛知県脳卒中ゼロ運動!~脳卒中はまぁ終わり(尾張)にしよまい!~』



愛知厚生連 海南病院 新川花絵子

(脳卒中リハビリテーション看護認定看護師)

#### 【プロフィール】

1996年名古屋大学病院入職。2009年愛知厚生連海南病院入職、翌年脳卒中リハビリテーション看護認定看護師資格取得。現在脳神経外科病棟勤務。

- 2.『54歳のある日、脳卒中を発症して左半身麻痺に・・・』 古橋靖史 (脳卒中当事者)
- 3. 『突然、脳卒中を発症した娘、涙が止まらなかった。今思うことは…』 奥田洋子 (脳卒中家族)
- 4. 『脳卒中後遺症に負けない生き方』 NPO法人ドリーム 事務局・指導員
- 5. グループに分かれてのディスカッション(※ お茶とお菓子を食べながらの交流会です)

#### 会場 イーブルなごや 3階 大ホール (名古屋市中区大井町7番25号)

#### 【公共機関】

地下鉄 名城線「東別院」下車1番出口 から東へ徒歩3分 市バス 金山26系統 又は 昭和巡回系統 「大井町」バス停前

#### 【駐車場】

駐車台数 49台 駐車料金 1回300円(30分以内無料) ※駐車場には限りがあります。



### 日本脳卒中週間 特別講演会 【 申 込 書 】

FAX 052-231-0350

	お名前	電話番号	種別
例	(ふりがな) なごや たろう	052-111-1111	☑ 脳卒中当事者 □ 脳卒中家族 □ その他一般
	名古屋 太郎		
1	(ふりがな)		│ │ □ 脳卒中当事者 │ □ 脳卒中家族
			□□・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
2	(ふりがな)		□ 脳卒中当事者 □ 脳卒中家族 □ その他一般
3	(ふりがな)		□ 脳卒中当事者
			□ 脳卒中家族 □ その他一般
4	(ふりがな)		□ 脳卒中当事者 □ 脳卒中家族 □ その他一般
5	(ふりがな)		□ 脳卒中当事者
			□ 脳卒中家族 □ その他一般

【お申込みに関して】 FAX以外でのお申込みに関しては、 右記のメール・お電話にて受け付けております。 HPのお問合せからも受け付けております。 【主催・連絡先】※日曜・祝日は定休日 NPO法人ドリーム 事務局 電話 052-231-0350 Mail stroke-support@npo-dream.org